



# たまな 市議会だより

2013

10/15

NO.32

- 小学校統廃合予算を修正
- 下水道事業24年度決算を認定せず
- 市長への政治姿勢問う質問が相次ぐ

☆ホームページのアクセスは、検索画面で   を入力してクリック!

■9月8日に行なわれた玉名中学校運動会





## 平成25年第3回定例会 議案の審議結果

## ■全会一致で承認、可決した議案

| 議番号     | 議 案 名                                          |
|---------|------------------------------------------------|
| 議第 74 号 | 平成24年度玉名市一般会計歳入歳出決算                            |
| 議第 76 号 | 平成24年度玉名市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算                     |
| 議第 77 号 | 平成24年度玉名市介護保険事業特別会計歳入歳出決算                      |
| 議第 78 号 | 平成24年度玉名市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算                    |
| 議第 79 号 | 平成24年度玉名市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算                      |
| 議第 80 号 | 平成24年度玉名市浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算                     |
| 議第 81 号 | 平成24年度玉名市九州新幹線漏水等被害対策事業特別会計歳入歳出決算              |
| 議第 82 号 | 平成24年度玉名市水道事業会計決算                              |
| 議第 85 号 | 平成25年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)                 |
| 議第 86 号 | 平成25年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)                   |
| 議第 87 号 | 平成25年度玉名市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)                 |
| 議第 88 号 | 平成25年度玉名市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)                   |
| 議第 89 号 | 平成25年度玉名市浄化槽整備事業特別会計補正予算(第2号)                  |
| 議第 90 号 | 平成25年度玉名市九州新幹線漏水等被害対策事業特別会計補正予算(第2号)           |
| 議第 91 号 | 平成25年度玉名市水道事業会計補正予算(第2号)                       |
| 議第 93 号 | 玉名市子ども・子育て会議条例の制定について                          |
| 議第 97 号 | 玉名市税外収入金に係る督促手数料及び延滞金徴収に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 議第 98 号 | 玉名市介護保険条例及び玉名市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について   |
| 議第 99 号 | あらたに生じた土地の確認について                               |
| 議第100号  | 字の区域の変更について                                    |
| 議第101号  | 財産の取得について                                      |
| 議第102号  | 人権擁護委員候補者の推薦について                               |
| 議員提出第4号 | 決算特別委員会の設置について                                 |
| 意見書案第2号 | ホテル・旅館等建築物の耐震化の促進に関する意見書の提出について                |
| 意見書案第3号 | 地方税財源の充実確保を求める意見書の提出について                       |
| 意見書案第4号 | 年金2.5%引き下げの中止を求める意見書の提出について                    |

## ■賛否の分かれた議案

○…賛成 ×…反対

| 議 案                                         |                     | 蔵原隆浩 | 福田友明 | 内田靖信 | 江田計司 | 北本節代 | 横手良弘 | 近松恵美子 | 福嶋讓治 | 永野忠弘 | 宮田知美 | 前田正治 | 作本幸男 | 森川和博 | 松本重美 | 多田隈保宏 | 高木重之 | 中尾嘉男 | 青木ひさし | 大崎勇 | 田畑ひさよし | 小屋野幸隆 | 竹下幸治 | 吉田きとく | 松田憲明 | 高村四郎 | 議決結果             |                  |      |
|---------------------------------------------|---------------------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|-------|-----|--------|-------|------|-------|------|------|------------------|------------------|------|
| 議第75号 平成24年度玉名市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算           |                     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○   | ○      | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長               | 原案可決<br>(賛23、反1) |      |
| 議第83号 平成24年度玉名市下水道事業会計決算                    |                     | ×    | ○    | ×    | ×    | ×    | ○    | ×     | ×    | ×    | ○    | ×    | ×    | ○    | ×    | ×     | ○    | ×    | ×     | ×   | ×      | ×     | ○    | ○     | ×    | 議長   | 不認定<br>(賛9、反15)  |                  |      |
| 議第84号<br>平成25年度<br>玉名市一般<br>会計補正予算<br>(第2号) | 【議員提出修正案(歳入修正)】     | ○    | ×    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | ×     | ×    | ○    | ○     | ○   | ○      | ×     | ×    | ×     | ×    | ○    | 議長               | (賛15、反9)         | 修正可決 |
|                                             | 【委員会修正案(歳出修正)】      | ○    | ×    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | ×     | ×    | ○    | ○     | ○   | ○      | ×     | ×    | ×     | ×    | 議長   | (賛15、反9)         |                  |      |
|                                             | 【修正議決した部分を除くその他の部分】 | ○    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×     | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | ×    | ○     | ×    | ×    | ○     | ○   | ○      | ○     | ×    | ×     | ×    | 議長   | (賛15、反9)         |                  |      |
| 議第92号 平成25年度玉名市下水道事業会計補正予算(第2号)             |                     | ×    | ○    | ○    | ×    | ○    | ○    | ×     | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ×    | ○     | ○   | ○      | ○     | ○    | ○     | ×    | 議長   | 原案可決<br>(賛17、反7) |                  |      |
| 議第94号 玉名市役所の位置に関する条例の一部を改正する条例の制定について(注1)   |                     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ×    | ○     | ○   | ○      | ○     | ○    | ○     | ×    | ○    | 原案可決<br>(賛22、反3) |                  |      |
| 議第95号 玉名市税条例の一部を改正する条例の制定について               |                     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○   | ○      | ○     | ○    | ○     | ○    | 議長   | 原案可決<br>(賛23、反1) |                  |      |
| 議第96号 玉名市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について         |                     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○   | ○      | ○     | ○    | ○     | ○    | 議長   | 原案可決<br>(賛23、反1) |                  |      |

注1：議第94号は特別多数議決事件 出席議員の3分の2以上の同意を要する(表決には議長も含む。)

## 請願・陳情審議結果

|      | 件 名                                 | 所管委員会   | 委員会結果          | 本会議最終結果        |
|------|-------------------------------------|---------|----------------|----------------|
| 請第1号 | 年金2.5%引き下げの中止を求める意見書の提出に関する請願       | 文教厚生委員会 | 採 択<br>(全員一致)  | 採 択<br>(全会一致)  |
| 陳第2号 | 玉名小学校の校名存続及び玉陵中学校区6小学校の校舎建設位置に関する陳情 | 文教厚生委員会 | 継続審査<br>(全員一致) | 継続審査<br>(全会一致) |

※次の意見書(案)を可決し、関係機関に送付しました。  
○ホテル・旅館等建築物の耐震化の促進に関する意見書  
○地方税財源の充実確保を求める意見書  
○年金2.5%引き下げの中止を求める意見書

## 人 事

人権擁護委員として次の方の推薦に同意しました。(敬称略) ☆人権擁護委員 まつき 松木 ゆきみ 幸美

## 9月定例会

平成25年第3回定例会が8月30日から9月25日まで開催され、25年度一般会計・特別会計等補正予算、24年度一般会計・特別会計等決算、条例など33議案のうち31件が原案どおり可決、1件が修正可決、1件が不認定となり閉会した。

25日には平成25年度一般会計補正予算案9億2千628万円から学校規模適正化事業の一環で6小学校統廃合の新設校建設のための地質調査・測量・造成実施設計費など1千973万8千円を除いた委員会修正案が所管委員長より報告された。さらに関連の修正案が議員からも提出され、賛成多数で修正案を可決した。これにより歳入歳出予算の総額は290億5千460万5千円となった。

主なものは

◎岱明・横島乗り合いタクシー運行

補助金 966万4千円

◎生産総合(強い農業づくり交付金) 事業補助金 3億1千664万円

◎農業体質強化基盤整備促進事業

補助金 1億5千万円

◎商店街共同施設助成金188万6千円

◎道路維持事業1千326万円

など

24年度下水道事業会計決算は下水道使用料39件の賦課漏れが判明したことで不認定となった。  
一般質問では13人の議員が登壇し熱弁を振るった。



## 議 会 費

▲599万6千円

・来年3月までの議員報酬月額5%減額の条例施行に伴う調整



## 総 務 費

4億2,603万円

・財政調整基金積立金  
・岱明・横島乗り合いタクシー運行補助金



## 商 工 費

▲241万4千円

一般会計  
歳入歳出

9億654万3千円を追加

平成25年度一般会計予算・  
補正後歳入歳出総額

290億5,460万5千円

## 民 生 費

▲2,734万6千円

・国家公務員の給与削減に準じた職員給与の調整  
・市民後見人推進事業  
業務委託



## 衛 生 費

▲783万1千円



## 教 育 費

▲796万1千円

・学校規模適正化事業費減額



## 農林水産業費

5億2,202万8千円

・生産総合(強い農業づくり交付金)事業補助金  
・農業体質強化基盤整備促進事業補助金



## 消 防 費

▲91万5千円

## 災害復旧費

188万6千円



# 仮称玉陵小学校開校に向け、慎重な検討を

## 文教厚生

平成25年9月11日午前10時から開催

- 予算1件・条例3件・その他1件
- 主な審査項目
- ・25年度一般会計補正予算
  - ・25年度国民健康保険事業特別会計補正予算
  - ・玉名小学校の校名存続及び玉陵中学校区6小学校の校舎建設位置に関する陳情
- 主な質問と回答
- Q、今年改選を迎える民生委員の人選方法と報酬の見直しについて。
- A、これまで毎回、行政区を通じて人選をお願いしている。民間奉仕者の立場であるが、役割は年々増加しているため報酬の見直しも検討していきたい。
- Q、今年6月から子宮頸がんワクチンの接種に関して、積極的な勧奨を控えているが、その後の接種者数は。
- A、市民に周知した結果、その後の接種者数は1件で、1、2回目を接種し副反応が出なかったため、最終接種を行なった事例である。
- Q、仮称玉陵小学校の建設費用と開校時期は。
- A、用地購入、造成費用、校舎建築、隣接する中学校大規模改修などから概算で20億7千500万円程度と考える。今後の進め方で平成30年以降にずれ込むことも想定されるが、平成29年4月の選択肢も残して開校準備を行ないたい。
- Q、新設される小規模多機能型居宅介護施設の進捗状況と、施設の入所待機者数は。
- A、岩崎に建設予定で、工事契約も終わり、まもなく着工に入る段階。入所待機者は要介護3以上の方で、重複を除き、約130名である。その他、陳情の審査において、小学校建設が具体的な見通しが立たない状況であるため、全員異議なく継続審査と決定。
- また継続審査となっていた、年金引き下げの中止を求める意見書提出に関する請願について、さらなる年金の引き下げは一部の年金受給者の生活をますます苦しくするおそれがあるとして、全員異議なく採択すべきと決定した。

# 新庁舎本体建築工事がいよいよ始まる

## 総務

平成25年9月10日午前10時から開催

- 予算1件・条例3件・その他1件
- 主な審査項目
- ・25年度一般会計補正予算
  - ・玉名市役所の位置に関する条例の一部を改正する条例の制定について
  - ・税条例の一部を改正する条例の制定について
  - ・税外収入金に係る督促手数料及び延滞金に関する条例の一部を改正する条例の制定について
  - ・財産の取得について
- 主な質問と回答
- Q、中学校施設整備事業が新たに追加されているが内容は。
- A、現在、玉名中学校の武道場は、耐震調査結果や県の指導を踏まえ、今回建てかえる予定となった。また、財源としては、合併特例債を充てる予定となった。
- Q、岱明の旧母子センターの解体についてどのような理由で解体し、今後どうなるのか。
- A、旧母子センターは、昭和45年3月に建築され、既に43年が経過し、老朽化が著しく、現在は使用されていない。玉名市未利用市有財産利活用基本方針に基づき、未利用地は売却を含めて有効活用を検討しており、今後この資産については、公募での土地の売却を予定している。旧母子センターは、建築時に国の補助金を活用していたので、解体が条件となっている。
- Q、戸別所得補償経営安定推進事業補助金について、反当たりいくらか。また、貸し借りは、認定農業者のみか。
- A、協力金として、単価は、0.5ヘクタール未満が30万円、0.5ヘクタール以上2ヘクタール未満が50万円、2ヘクタール以上が70万円となっており、人・農地プラン地域の中心となる経営体への農地集積に協力する者が対象になっている。
- Q、小中学校のパソコン機器について導入時期やその内容は。
- A、小中学校で運用中の児童・生徒用のパソコン機器の更新並びに教職員用パソコン機器の導入で、導入時期は1月末、導入台数は、パソコンがパソコン教室用と教職員用を合わせて261台である。また、そのほかサーバー、ソフトウェア、プリンター、ネットワーク機器なども含んでいる。

# 木葉川のしゅんせつは11月頃から

## 建設

平成25年9月10日午前10時から開催

- 予算2件、その他2件
- 主な審査項目
- ・25年度一般会計補正予算
  - ・25年度九州新幹線渇水等被害対策事業特別会計補正予算
  - ・あらたに生じた土地の確認について
  - ・字の区域変更について
- 主な質問と回答
- Q、「産業祭」について、昨年は場所を草枕温泉でんすいから市民会館周辺に移し実施したが、全体的に低調であったと聞いている。今後の計画は。
- A、旧天水の「農業祭」から「産業祭」とすべく、商工部門や企業誘致関係を取り入れ、場所を市民会館周辺に移した。p.m.2.5や雨の影響、広報が遅かったこともあり、来客者は少なかった。今年は早くから実行委員会を立ち上げ、充実を図る。
- Q、農業機械等整備事業補助金の補助率と金額はどうなっているか。
- A、平成23年度は13・2%で2千500万円、24年度が18・9%で約2千300万円である。本年度の47件の申請について
- Q、一般会計補正予算中、赤川の河川改修工事請負費200万円について、堤防のかさ上げはどの程度行なうのか。
- A、かさ上げの高さは50cmで国道208号線より上流側390mの区間にわたる堤防かさ上げ工事。
- Q、木葉川の堆積土砂のしゅんせつについて、県との協議はどのような進捗状況なのか。
- A、本年11月頃から着手する予定である。しかし県は河川内に現在、堆積した州を全
- 部取り除くということではなく、この10年間の最大雨量に耐えうるよう堆積土砂の一部を取り除く方向で計画している。
- Q、下水道事業会計補正予算について起債の実質利率と高利率の起債残高はどの程度あるか。
- A、実質利率は1.7%、高利率の起債は、順次、借りがえ済み。簡易水道事業特別会計補正予算、浄化槽整備事業特別会計補正予算、水道事業会計補正予算については、職員給与減額調整等であるため、特に質疑なし。
- 建設委員会に付託された案件は、すべて原案のとおり全員異議なく可決した。



# 農林水産業費5億2千2百2万円の追加補正

## 産業経済

平成25年9月11日午前10時から開催

- 予算2件、その他2件
- 主な審査項目
- ・25年度一般会計補正予算
  - ・25年度九州新幹線渇水等被害対策事業特別会計補正予算
  - ・あらたに生じた土地の確認について
  - ・字の区域変更について
- 主な質問と回答
- Q、「産業祭」について、昨年は場所を草枕温泉でんすいから市民会館周辺に移し実施したが、全体的に低調であったと聞いている。今後の計画は。
- A、旧天水の「農業祭」から「産業祭」とすべく、商工部門や企業誘致関係を取り入れ、場所を市民会館周辺に移した。p.m.2.5や雨の影響、広報が遅かったこともあり、来客者は少なかった。今年は早くから実行委員会を立ち上げ、充実を図る。
- Q、農業機械等整備事業補助金の補助率と金額はどうなっているか。
- A、平成23年度は13・2%で2千500万円、24年度が18・9%で約2千300万円である。本年度の47件の申請について
- Q、扇崎大野下地区圃場整備の進捗状況はどうなっているか。
- A、土地の権利関係等の調査に基づく従前地図面の作成を行なう換地等調整事業及び21件の相続関係調査業務を、県の事業採択前に行なう必要があり、平成26年度事業採択に向けて進めている。
- Q、商店街共同施設助成金（防犯カメラ）の地元負担はどのくらいか。また他の商店街への呼びかけは。
- A、負担率は県・市・地元がそれぞれ3分の1の負担となる。他の商店街へも呼びかけているが、今のところ設置の話はない。
- Q、商店街共同施設助成金（防犯カメラ）の地元負担はどのくらいか。また他の商店街への呼びかけは。
- A、負担率は県・市・地元がそれぞれ3分の1の負担となる。他の商店街へも呼びかけているが、今のところ設置の話はない。



▲6次産品テスト販売中！



## 新庁舎建設特別委員会の調査・審査をすべて終える 新庁舎建設特別委員会

平成25年8月27日午前10時から開催

### ■主な質問と回答

**Q、新庁舎建設の進捗状況について。**

A、建築工事分の監理業務について、7月9日に随意契約を行ない、7月25日に安全祈願祭を執り行った。

また、造成工事について、合同庁舎東側の庁舎工区は8月19日に完了検査が終了、合同庁舎北側の駐車場工区は7月16日に8社による指名競争入札を行ない、業者を決定し、工期を7月23日から10月31日までとした。

**Q、菊池川河川工事の際発生する土砂利用による経費削減額は。**

A、概算ではあるが、8千万円以上の削減につながった。

**Q、合同庁舎北側の駐車場の供用開始時期は。**

A、駐車場造成工事は10月31日までの工期で、その後未舗装のままであるが、11月23日の大俵まつりの際に



▲現在のくい打ち工事の様子

利用できるようにしたい。  
なお、当特別委員会は平成21年12月に設置され、特別委員会を24回、行政視察を8カ所行ない、新庁舎の位置や設計等について審査してきましたが、新庁舎本体建築工事の着手、駐車場造成工事の契約も終了したため、当特別委員会に付託されていた新庁舎建設に関する調査は、今回の特別委員会をもって終了することに決定しました。

## 特別委員会の審査を終了しました

新庁舎の建設については、合併協議や新市建設計画等に基づき、平成18年度に基本構想を、翌19年度には基本設計を作成するなど、段階的に進められていたが、平成21年12月、市議会に特別委員会を設け、執行部の進捗と並行してその審査と検討を進めることといたしました。

特別委員会では、この4年弱の間に24回の会議を開き、新庁舎の建設位置や設計内容などについて、多くの意見を交わしてきました。また、議会としては、法定の議決事項である用地取得や工事請負契約の承認、市役所の位置に関する条例改正のほか、年度ごとの予算審議を行なっています。

今回、特別委員会の終了にあたり、一部ではありますが、これまでの経緯のあらましを紹介します。

### 特別委員会(議会)の歩み

平成21年12月  
新庁舎建設特別委員会発足  
平成22年3月  
H22年度予算案 議決  
平成23年1月  
第10回特別委員会  
建設位置について採決  
平成23年3月  
H23年度予算案 議決  
平成23年8月  
第13回特別委員会  
設計の方針について確認  
平成24年3月  
H24年度予算案 議決  
平成24年12月  
H24年度補正予算案 議決  
財産取得議案 議決  
平成25年3月  
H25年度予算案 議決  
平成25年6月  
工事請負契約締結議案 議決  
平成25年8月、9月  
第24回特別委員会  
市役所位置条例改正 議決



▲新庁舎完成イメージ

## 下水道料金賦課漏れの再発防止を 決算特別委員会

平成25年9月13日・17日午前10時から開催

### ■審査項目(平成24年度決算議案)

- ・一般会計
- ・国民健康保険事業特別会計
- ・後期高齢者医療特別会計
- ・介護保健事業特別会計
- ・農業集落排水事業特別会計
- ・簡易水道事業特別会計
- ・浄化槽整備事業特別会計
- ・九州新幹線漏水等被害対策事業特別会計
- ・水道事業会計
- ・下水道事業会計

### ■主な質問と回答

**Q、平成24年度に各税金の不納欠損額が増加した理由は、また税金滞納後に差し押さえ等にいたる経緯は。**

A、平成19年度から県と共同で税徴収を実施しており、差し押さえ件数が増加した。その際の滞納分が5年を経過し不納欠損としたため増加している。また、納期限までに納入がない場合、納期限後20日以内に督促状を発送、その後も未納の場合は催告書・差し押さえ予告通知書を発送し、納税相談を行なっている。相談に応じてもらえない場合は預貯金・給与などの財産調査を経て差し押さえ、悪質な場合は家宅搜索を行なう。

**Q、入湯税の未納額が多い要因は何か。**

A、旅館や入浴施設から毎月申告していたが、納税をしてもらっているが、支払いが遅れる場合がある。利用者が施設を利用する際に納税した税金を、施設が預かっている状態であるから申告・納税の遺漏がないよう指導していきたい。

**Q、定住促進補助事業の主な内容と今後の課題は。**

A、積極的な定住人口増加策として移住を検討する方の背中を後押しする制度で、事業の一つに住宅取得補助金があり、対象者は市内に転入し住宅を取得した方が対象で、本市の居住者が住宅を取得、又は本市から転出して3年未満の方が移住された場合は対象外となる。申請期間は住宅取得に伴い市外から転入して1年以内で、1年当たり20万円を5年間、計100万円を補助するもの。今後も定住された対象者の申請漏れが生じないように、周知に力を入れていきたい。

**Q、生活保護相談者数の推移と医療扶助における疾病や患者の傾向は。**

A、相談者数は平成23、24年度とふえていたが、今年度は前年と比較して横ばいの状況である。また、本市の生活保護費全体の約6割を占める医療扶助で多く見られる疾病、患者は糖尿病や人工透

析患者、精神疾患の患者などである。

**Q、旧クリーンセンター埋め立て地の雨水浸透から環境を守る方策は。**

A、シートを敷いた上に埋め立てており、有害物質の流出を予防するために、汚水処理施設により河川への汚濁水流入の監視を行なっている。また、年1回近隣地域の井戸水調査を実施している。

**Q、浄化槽の排水状態を示すBOD基準値が市内で統一されていない状況について。**

A、旧天水町地域はBOD・10PPM以下、その他の地域はBOD・20PPM以下の基準となっており、今後具体策を検討し値の差を埋めていきたい。なお、浄化槽法での基準は20PPM以下となっており、維持管理をきちんとしていけば10PPM以下で排出されるため、維持管理徹底の周知を重点的に進めていきたい。

**Q、6次産品の総売上と今後の支援について。**

A、9事業者で18商品が開発され、総売上は約1千900万円と聞いている。現在、専門知識を持った任期つき職員が事業者とのヒアリングに基づいたアドバイスを

トランチェーンにおいてテスト販売してもらうなど、販路拡大に取り組んでいる。

**Q、水道事業における有収率改善への取り組みは。**

A、有収率低下の一番の原因は漏水であるため、水道管が老朽化している箇所から順次布設がえを行なっていきたい。現在は、岱明町雲雀ヶ丘団地を5年計画で実施している。

**Q、下水道使用料の賦課漏れに至った経緯と、再発防止について。**

A、平成23年に、水道メーター検針員から、下水道未接続世帯であるが実際は接続しているのではないかとの報告があり、調査を行なった結果、本年5月末までに39件、1千200万円分の賦課漏れを確認した。原因として業者の無届け工事もあるが、事務的ミスが大半を占めるので、徴収を行なっている水道課と一層の連携を図り、加えて共有シートの作成、利用をしながら再発防止に努めたい。

なお、質疑を経て採決した結果、決算特別委員会としては「下水道事業会計決算」のみ不認定すべきもの、そのほかの決算議案については、すべて認定すべきものと決定した。





福嶋 譲治  
(蒼風会)

## 高崎市長の 政治姿勢について

**議員** 高崎市政4年を振り返って質問する。

- ①新玉名駅前整備について
  - ②新庁舎建設について
  - ③人口減と定住化政策について
  - ④チェンジ玉名について
  - ⑤支所問題について
  - ⑥市長の政治姿勢について
- ①について市は民間活力に委ねるとしたがそれは計画性に欠け何もしないということではないか。
- ③具体的、抜本的な対策はなされていない。毎年500人減をとめるべく全庁挙げ目標を持って対応すべきではないか。設定した定住ゾーンを生かせ。
- ④その達成度について自己評価をして成果として上げているが評価というのは基本的に第三者がすべきものだ。
- ⑤市長は総合支所の充実を訴えていたが現実には支所人員を削減している。旧3町への行政差別ではないか。

## 市長

①『財政状況等を検証した結果、民間活力の開発を誘導する』指針に従い、民間進出に応じインフラ整備等への積極的な支援を行なう。③定住化への取り組み、企業誘致や子ども医療費の無料化など相乗的に効果が期待できる施策を今後も行なう。④6分野全体で最終年度75%前後の達成を見込んでいる。⑤市職員の減少等を踏まえ、総合支所から支所へと変更した。

## 議員

下水道使用料について徴収漏れの指摘があった。不信任、不平等感がないように対処されたい。

## 企業局長

メーター検針の際に発見されるなどで数件の賦課漏れが確認され、現在調査を行なっている。確認した分は職員が各家庭を訪問し説明後、賦課している。今後は原因究明と再発防止に努め、事務処理に万全を期す。



検討及び支援の要望を行なっていく。

## 期日前投票所について

## 議員

去る7月4日告示の参議院議員通常選挙。本庁の期日前投票所は文化センター2階であったため、高齢者や障がい者の方々は階段の昇降に非常に苦慮された。期日前投票所の場所の選定には十分な考慮を。

## 総務部長

従来の市役所本庁ロビーが狭隘であったため、場所を文化センターに変更したが、エレベーターはあるものの、やはり2階ということで高齢者の方などには御負担をかけたものと思う。このため、次期選挙より元の市役所本庁ロビーへ場所を戻したい。あわせて、誘導員の配置などにより投票所の混雑解消を図っていく。



▲滑石漁港内に大量に堆積した土砂

## 定住化対策を問う

## 議員

市として種々定住対策推進中と思うが、人口減に歯どめがかからず、アベノミクスで輸出企業の環境が改善されている。玉陵校区に企業誘致の考えと受け入れ条件はどうか。

## 産業経済部長

企業誘致を行なう際に重要なポイントは、交通アクセスのよい用地であることが挙げられ、九州自動車道菊水インターチェンジや南関インターチェンジまでの距離が近く、また九州新幹線新玉名駅もあることなどの諸条件もよい玉陵校区は、市内の中でも有数の企業誘致の適地と認識している。工業団地を有していない本市においては、山砂採取跡地などの遊休地を適地として紹介しており、なかなか誘致に結びついていないのが現状であるが、合併後、6社の誘致に成功している。

## 人材育成について



松田 憲明  
(自友クラブ)

## 議員

市の発展の源は市職員にある。市職員の能力を発揮できる環境づくりが不可欠。その対策を問う。市役所に人材育成推進室を設けてはどうか。

## 副市長

職員の適性を把握し、能力を最大限発揮できる部署に配属する適材適所への配置は必要である。多くの部署に異動して経験を積むことで、行政職員に必要な幅広い分野での知識や見識を身につけ、自分自身の適性も見出せる。本人の能力・適性がより発揮される部署に異動させることが市民サービスの向上にも直結すると確信している。毎年全職員に身上報告書を提出させ、可能な限り希望や経験業務を人事異動に反映させているが、今後より一層職員の能力や適性を把握しながら、人事配置に努める。



▲入庁5年目未満の職員研修

## 一般質問

## 滑石漁港内では慢性的な災害！ 浚渫を急げ！



作本 幸男  
(新生クラブ)

## 議員

滑石漁港は菊池川河口に沿った港のため、大雨時に流木やごみを含んだ泥水の流入被害は必至かつ慢性的。たび重なる泥水流入に港内には大量の土砂が堆積し港の機能は著しく低下。地元漁民にとっては死活にかかわる問題だ。滑石漁港内の堆積土砂の早急なしゅんせつを求める。

## 産業経済部長

滑石漁港は菊池川の影響を受けやすい位置にある。特に昨年の九州北部豪雨災害時には、港内に大量の土砂が流入堆積し、漁船の出入りに支障があるため、従来のしゅんせつ船でのしゅんせつに加え、本年7月に緊急にガット船での航路のしゅんせつを実施した。しかし、完全な機能回復までには至っておらず緊急の課題である。泊地のしゅんせつには大量の土砂置き場及び多額の費用が必要となるため、状況等を国、県に報告し、しゅんせつ工事等に対する補助メニューの

## 主幹産業の農業を守り 安心安全の給食を守れ



田畑 ひさよし  
(有明クラブ)

## 議員

TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）の交渉が12力国で進んでいる。私は基本理念として関税撤廃には反対だ。玉名の主幹産業である農業分野は玉名の経済を支え活性化の柱となっている。撤廃になれば、見えない有害な添加物を使用した食料が輸入され、自分たちで選別できない子供たちの給食の基本である安心、安全が守れない。交渉結果次第では、市の補助政策で強い対策を要望する。農業なくして玉名は発展しない。子どもなくして日本経済の継続的発展なし。

## 産業経済部長

農業は本市の基幹産業であり、守るべきと考える。今後とも国・県の補助事業を活用するとともに、独自の事業を創設するなど、本市農業が持続可能な対策を講じていく。

## 教育次長

学校給食は、食の安全や地産地消の観点から食材を調達している。この基本的な考え方はTPP交渉

の結果いかんで変わるものではない。

## 菊池川左岸、右岸の 経済格差是正定住促進に

## 議員

玉名市は菊池川で分断され左岸の経済の地盤沈下が著しく、宅地取引の格差も10分の1以下だ。安価な土地が豊富な左岸地域を行政政策で生かし、定住促進を強化するため、安価な宅地供給して、市全体の均衡のとれた発展する政策を強く要望する。民公の連携を最大限に生かす政策を。

## 企画経営部長

菊池川の左岸、右岸に限定した施策の展開は控え、市全体としてとらえた土地利用方針などに即して市の均衡ある発展に努める。また、個人が行なう小規模な宅地造成に対する補助制度の創設は、整理すべき課題も多く、現時点では難しいと考える。



▲山林化した耕作放棄地行政の有効利用を



**議員** 小学校6年、中学校3年を対象、平成25年度「全国学力・学習状況調査」について①学校別成績は通達されたか。②国、県、市での順位は。③その課題と内容④小規模校・複式学級等のデメリットは。

**教育長** ①全学校分送付されている。②小学校は、県・全国と比してすべて上回る。中学校は、国語は全国とほぼ同等、数学は県・全国を下回る。③小学校では、国語の問題、領域別では「話す・聞く」、「言語事項」を高める必要あり。中学校では、数学の基礎学力の向上が望まれる。図形や資料活用面が定着不足。④日々触れ合う同年の人数をふやし、自分とは違ったものの考え方や見方と出会う機会をふやし、小規模では経験できない学習活動や集団活動を通して、互いに切磋琢磨し競い合い、社会において必要な人間力を高めていくことができると思う。

### 庁舎跡地・周辺開発道路等 基本構想を早急に



吉田 きとく  
(前進クラブ)

**議員** 市庁舎跡地と周辺開発（アクセス道路等の整備）について  
基本構想基本計画の策定について

**市長** 現市庁舎跡地を核とした一体的な土地利用やアクセス道路についての基本構想や基本計画の策定は、現庁舎跡地等利活用検討プロジェクトチームの報告を受けたあと、判断したい。

#### 企画経営部長

現庁舎跡地等利活用検討プロジェクトチームは、総合計画や都市計画マスタープランなどの上位計画、玉名市公共施設適正配置計画などの関連計画はもとより、平成19年の玉名市中心市街地活性化推進会議や、一般の市庁舎周辺開発推進協議会など、既に市民団体などから市に対して行なわれている報告・提言・要望などの内容も踏まえて議論を重ねている。



### 新庁舎20億円削減というが 実質5億円では！



近松 恵美子  
(蒼風会)

**議員** 市長は、新庁舎建設について20億円削減したというチラシを出しておられるが、合併特例債で建設費を充当する場合、実際の削減額は幾らか。

**企画経営部長** 対象事業費の95%まで合併特例債を充当でき、そのうち70%が交付税措置されるため、市の実質的負担は約3分の1という計算になる。

**議員** 概算60億円も、競争入札の結果では、55億円前後にはなる。それを合併特例債で充当すれば実質の削減額は5億円となるのではないか。

市民会館付近の駐車場が不足しているが、職員、臨時職員の数と駐車スペースの台数を問う。

#### 企画経営部長

一般用駐車場は、223台分。職員数は、臨時を含め約450人と見込んでいるが、職員駐車場は336台分。

### 高崎市政 県、国との連携を危ぶむ



▲整備中の新庁舎職員駐車場

**議員** 市役所内部や県関係者からも玉名市は、県の事業が全然とれていない、と心配する声がある。新幹線新玉名駅整備、国道208号線バイパス、新幹線新玉名駅付近の県道の整備などは、前市長のもとで進められて実現したものであるが、その後目立った県、国の事業がない。

県の発達障がい者支援センターも八代市にできた。就労支援もしてくれる機関だけに非常に残念である。フードバレー構想も県南にできた。県南にばかり県の事業がおりている。県、国との連携がもっと必要である。

県の事業はどれだけとれているのか。

**市長** 平成24年度決算で27件20億2千335万円である。すべて大切な事業であり、事あることに陳情を行ない予算獲得に奔走しているところである。

### 新玉名駅駐車場不足は 解消できるのか！



宮田 知美  
(新玉名クラブ)

**議員** 開業以来、新玉名駅の駐車場は多くの方が利用されるようになった。しかし、駐車できずに困ったという声に、市は幾度かの改善策を行なってきたが、市民からの苦情はいまだに多く聞かれる。管理者としての抜本的な解消対策を行なうべきではないか。

#### 建設部長

これまで大型連休等の前に、広報たまなや市ホームページで、目的外利用禁止等の呼びかけを行なうとともに、連休期間に誘導員の配置をしていた。今年度から、駅前広場中央にある交流広場に55台分の臨時駐車場を一時的に設け、春の大型連休やお盆期間に対応した。今後も混雑が予想される秋の連休や年末年始には同様の対応を行ない、利用状況調査を継続し、駐車場のあり方を引き続き検討したい。

### 緊急通報ベルの拡充 (ひとり暮らし対策)



**議員** 夫婦で暮らしていても片方が亡くなれば老後突然高齢者のひとり暮らしになる。地域・社会からの孤立、健康状態の維持、悪徳商法に遭うなどさまざまな問題に直面する。ひとり暮らし対策として緊急通報ベルの拡充はできないか。

**健康福祉部長** 緊急通報装置は病

### 子ども医療費は 現物給付で利便性向上を



前田 正治  
(共産党)

**議員** 子ども医療費で償還払い方式は県内14市の中で玉名市だけ。他市のように現物給付方式で市民の利便性を向上させるべきだ。

#### 市長

県内12市が現物給付方式を併用。現物給付方式をとった場合、国保療養費等国庫負担金の減額措置となる。本市の償還払い方式は用紙を医療機関に備えつけており現物給付方式と比較しても遜色のない利便性を確保できている。また、受給者が医療費総額を把握するためにも必要。次の段階として、助成対象を中学生まで引き上げ、今後支給方法の見直しも考えていきたい。

#### 議員

平成26年度の国保税の税率改正及び、一般会計から国保会計への法定外繰り入れについての見解を聞く。

#### 健康福祉部長

平成26年度の改正については、収支見込みが難しく税率の改正の検討に至っていない。一般会計から法定外繰り入れは、各保険者の政

#### 議員

策判断で法定外繰り入れを行なっているケースもある。本市においては、原則一般会計からの法定外繰り入れは行なわず、保険税の改正や国保財政調整基金の取り崩しで対応を行なってきたところである。今後他市の保険税の状況を見ながら検討したい。

#### 議員

医療費一部負担金減免制度の周知とその実績は。

#### 健康福祉部長

この制度については、市ホームページにて周知している。平成23年度に制度を定めたが、現在まで申請の実績はない。

#### 議員

市民への周知不足だ。周知の強化を要求する。

#### 健康福祉部長

今後も、広報たまな及びホームページ等で周知を図っていく。



▲検診中の親子





永野 忠弘  
(無会派)

## 新玉名駅周辺整備構想は なくなったのか

**議員** 新玉名駅周辺整備については、必要性・緊急性・財政状況等で民間開発を誘導することに決定しているが、新玉名駅誘致目的である県北の拠点づくり、経済の活性化等先人の思いを感じるとき、行政での整備がぜひ計画どおり必要と考える。市長の見解を問う。県市協定にある東西線の東の山鹿線までの延伸の計画はどうなっているのか。市道寺町大坊線玉名バイパス交差点以南の道路整備を要望する。

**市長** 新玉名駅周辺の第二段階で整備するとされていた場所は、「民間活力による開発を誘導する」との方針に基づき、インフラ整備等の支援により最優先に民間機能を誘導していきたい。**建設部長** 東西線の東への計画は、熊本県が現在整備中の区間が完了したあと、調査を行ない検討する。バイパス南の道路整備計画は、新庁舎周辺の土地利用と連動した立案が必要と考える。



江田 計司  
(蒼風会)

## これでよかったのか 高崎市政

**議員** 新庁舎建設で始まり、新庁舎建設で終わった4年間。平成21年12月の議会で7人の議員が新庁舎の質問をし、その時、建設場所も金額もはつきりした筈はなく、やっと着工となったが、4年間は何だったのか。新庁舎検討委員会の記録には40億円にと高崎市長の強い要望があり面積も12%削減。新庁舎はただ金額削減だけを目的とし、安心・安全のための非常時防災の指令塔の役割を果たせるのか疑問。20億円削減が市民の負担軽減と言われるが実際には5億円位。50年返済のため市民の負担は軽い。着工の遅れで行政サービスの下下ははかり知れない。

**市長** 平成21年当時、事業費の59億8千万円が公表しており、将来の玉名市を見据えた適正規模を検討することをお約束して、これまで取り組んできた設計内容や工法の変更と本年5月の入札により、総事業費は39億円と見込ま

## 九州新幹線渇水等被害 対策事業の現在の状況

**議員** 事業の状況、今後の予定や振動騒音等の問題はないか。

**産業経済部長** 計画ため池11カ所中、昨年度まで4カ所整備を終え、現在3カ所を整備中。あわせて、来年度の事業完了に向け用地取得等に鋭意努力している。また、振動騒音等の情報は、現在のところ届いていない。

## ホークスファームの誘致を！

**議員** 誘致は集客、玉名市のイメージアップにつながり魅力ある話である。検討はあるのか。

**市長** 募集が公表されてすぐ関係課に情報収集を指示したが、適地は相手方の重視する条件には合わず断念した。



▲新幹線渇水対策施設建設現場

## 問われる高崎市長の資質

**議員** 7月4日・5日共通商品券全国大会inたまには全国から320名参加し大盛況だった。夜の交流会には総務部長が代理出席し市長は参院選民主党候補の応援に出席していた。どちらが公務として大事か。

**市長** 午前11時40分からの事前打ち合わせ、午後1時30分の開式に続き、パネルディスカッションに参加、式終了後会場をあとにした。当日は参議院議員選挙の公示日であり、二人の立候補者側から出陣式への案内を受け出席した。



▲共通商品券全国大会の様子



北本 節代  
(市民クラブ)

## 乗り合いタクシーの 高齢者障がい者の配慮を

**議員** 来月から運行される乗り合いタクシーの障がい者の割引、介助者の割引また視覚障がい者などのサポート体制はあるのか。

**企画経営部長** 今回運行する乗り合いタクシーには、障がい者割引等の運賃面のサービスは導入していないが、利用状況や利用者等の意見も踏まえ、今後、検討する。また、乗降時の介助は行なわないが、慌てないよう声かけしたり、筆談ボードを用意するなど、運転手が可能な範囲でお手伝いや心配りをし、おもてなしの対応をするよう運行事業者に対しお願いをしていく。

## 公立玉名中央病院の 耐震化の諸問題を問う

**議員** 玉名中央病院の議会で耐震化による予算は22億円、建てかえは74億円と企業長の答弁があったが玉名市長と玉名市の見解を。



青木 ひさし  
(公明党)

## 急げ！災害時要援護者の 避難対策

**議員** 改正災害対策基本法が成立。そこで、3点問う。

- ①支援希望者の状況、対象者、登録数、登録率などの推移。
- ②地域防災計画と、どのような関係になっているのか。
- ③改正には避難所の生活環境整備を明記されているが、その内容は。

**健康福祉部長** 要援護者の登録状況は、対象者1万2千278名、登録者が1千599名、登録率が13・02パーセントで推移している。地域防災計画と常時連携をとれる環境整備を図っており、緊急時には「災害時要援護支援班」を設置し、災害対応を行なう。常に要援護者情報を関係部署と情報の共有化を図っている。災害時に要援護者が安心して避難できる福祉避難所の協定を市内9施設と結び、135名の受け入れ者確保を行なっている。今後も積極的に協定締結を推進し、避難所の環境整備に努める。

**市長** 公立玉名中央病院の耐震化等の問題は極めて大きな問題であるため、関係機関との十分な協議、検討が必要。住民が安心して玉名で暮らせるよう県北の拠点病院づくりに尽力する。

**総務部長** 災害拠点病院の要件に加わった耐震化が不十分であるため早急な対応が必要。玉東町等関係機関と協力し、県北の拠点病院づくりを推進する。

## 来年4月からの 小中一貫教育を問う

**議員** 一斉に始まる小中一貫教育はまだ現場での理解が得られにくい。なぜ一斉なのか玉名中学校はどうなのか。**教育次長** 小中一貫の視点に立って教育を行なうことは特別なことではない。現在実践している小中連携をさらに深めた形で中学校区ごとに取り組む。



▲狭い救急センター入口

## 地域で取り組む万引き の防止策を示せ！

**議員** 急増する万引きに行政と地域が連携で対策を講じることが急務！  
①実態調査は。②今後の有効的な防止策は。

**市民生活部長** 玉名署管内の万引きを含む刑法犯の認知件数は減少傾向にあるが、万引きは平成24年は98件と前年より増加した。玉名署では、啓発ステッカーの配布やコンビニ二防犯連絡会に強盗・万引きに狙われない店づくりを目的に防犯協力を要請。市では青少年センター補導員によるショッピングセンター等の巡回補導活動を実施している。今後も玉名署を初め地区防犯協会等の関係団体と連携をとり、万引きの未然防止に向けて対策の強化を図る。



▲災害時要援護者救助の訓練





傍聴に来られた皆さま

## 議会を傍聴しませんか!

議会事務局

TEL (75) 1155

玉名市ホームページ

市議会サイトでも  
閲覧できます。



玉名市のホームページ  
<http://www.city.tamana.lg.jp>

市議会ではだれでも傍聴できます。庁舎西側（正面玄関前駐車場の右手）から直接傍聴席（3階）に入ることができますので、お気軽においでください。傍聴席は60席設けてあります。また、本庁舎、支所1階ロビーにもインターネットの中継テレビを設置しています。

市議会定例会で本会議を傍聴できるのは、開会（提案理由の説明）、一般質問、閉会（採決）です。

なお、日程につきましては12月定例会予定（下記）をご覧ください。

## 御意見箱より

市議会では、議会を傍聴された方々から、市議会や市政に関する要望等をお聞きするために、御意見箱を設置しています。

## 一般質問

これでいいの？

### 「玉名市長選挙」



藏原 隆浩  
(新生クラブ)

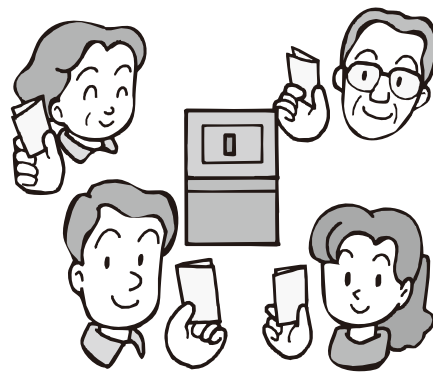
**議員** 玉名市長選挙への出馬を表明した前後から怪文書が出回り始めた。

その内容は私を誹謗中傷するもので、さらにはその怪文書を利用し、公文書として某団体へ要望書まで提出されている。この事実を市長は知っていたか。また、このような現実が、行為が存在する事についてどう思うか。

**市長** その話について聞いたことはある。むしろ、そういった文書が存在していることに、大変驚いている。私は、市長選に臨むにあたり、「政策」への思いを市民の皆さまに訴えていく。**議員** 副市長は、この怪文書を職員たちに見せた、あるいは見せて回ったと聞いているがそれは事実か。そして、それが事実ならどのような意図で、何が目的でそのような行動をとったのか。

副市長

ない。



**議員** まさにいじめと同じ手法で個人の基本的な人権を踏みしめるこのような現実が、大人社会で起きていることを子供たちが知ったとき何を思うだろうか。子どもに説明できないことは大人社会であっても決してあつてはならない。教育長はこの現実を教育者として、子供たちにどう伝えるのか。また、教育というものにどう生かすことができるのか。

**教育長** 人を侮辱する行為は、いじめの原点でもある。子供たちのために、大人として恥ずかしくない行動をとるべきか、しっかりと考えねばならない。子供たちがしっかりした考えを持てるよう、教育現場で指導していかなければならない。

## 2年間ご愛読ありがとうございました。

### 議会報編集特別委員会

委員長 藏原 隆浩  
「市民の声」に寄稿いただいた皆さまと、表紙の美しい題字を書いていただいた小中学生の皆さんの御協力に、心から感謝を申し上げます。

副委員長 前田 正治  
「字が小さく文字数も多い。専門的で何のことか分からない」などの声を大切に「読みたい議会報」に向けてさらに研鑽、努力。

福田 友明  
限られた紙面で議会の動きを知らせる難しさを新たに感じた2年間でした。今後も市民に親しまれる議会報となりますように。

北本 節代  
11年の間、議会報委員を主体的にかかわり進めてきました。最高の場で活動できたことに重ね重ね感謝です。ありがとうございました。

福岡 譲治  
議会の情報をもっとわかりやすく興味を持って読んでいただけるよう、努力できたのか、自問自答中。議会だよりの愛読を願います。

永野 忠弘  
議会がより身近に感じる紙面づくりに反省点も。毎回の小中学生の皆さんの題字も楽しみました。ありがとうございました。

田畑ひさよし  
市民の皆さまに見やすく読みやすく理解しやすい構成に、最善の注意を払い編集に努め、さらに研修を重ね理解いただける内容ある議会報を。

竹下 幸治  
議会報の編集を通し、市民の皆さまにお伝えすることの難しさを感じた2年間でした。関係の方々に心より感謝申し上げます。



## 12月定例会予定

| 25日          | 19日 | 18日 | 17日 | 16日              | 13日  | 12日  | 9日             | 12月6日             | 11月29日  |
|--------------|-----|-----|-----|------------------|------|------|----------------|-------------------|---------|
| 水曜           | 木曜  | 水曜  | 火曜  | 月曜               | 金曜   | 木曜   | 月曜             | 金曜                | 金曜      |
| 採決<br>定例議会閉会 | 委員会 | 委員会 | 委員会 | 一般質問<br>議案の委員会付託 | 一般質問 | 一般質問 | 一般質問<br>発言通告締切 | 定例議会開会<br>提案理由の説明 | 議会運営委員会 |

※都合により変更になることがあります。



玉名は魅力が  
いっぱい！

天水校区 立川恵巳佳

私は玉名市観光キャンペーンレディとして、1年間市外の方へ観光PRを行なっています。観光の勉強をするうちに、玉名にはたくさん魅力があることがわかりました。

見どころ、おいしいもの、歴史やイベント…と語り尽くせないほど、観光スポットがありますが、市民も含め、余り知られていないと感じています。

県内外の方に玉名の魅力を広め、たくさんの方が訪れる玉名市になるように、今後PR活動を頑張りたいと思います。皆さんも玉名の魅力を再発見してみませんか。

## ふるさとをつくるのは



八嘉校区 藤井ひかり

進学のため、しばらく離れていたこの町に帰って来たとき、ああ、ここがふるさとなのだ、しみじみ感じたものだった。故郷とはやはり特別なもので、一度離れたからか、

前よりもたくさんすばらしい点に気づくことができた。

ところで、玉名ではもうすぐ市長・市議選を迎える。私たちがこの町の将来を選ぶ、重要なイベントだ。国民の、とりわけ若者の政治離れが進んでいると言われる昨今だが、自分たちの住む町を左右するこのイベントに、私は責任を持つてかわり、一票を投じたいと思っています。



## 市民の声

## 花の美しさを



横島校区 島村志喜雄

「ワア、きれいかね。」と言われると、今まで種から育てた苦労が、一瞬に吹っ飛びうれしくなります。苗をあげた保育園や小学校、中学校できれいに手入れされている花壇やプランターを見ると、花を愛する心の温かさを感じます。

今みなさんと花の世話をしながら、楽しいときを過ごしています。

花の世話をしていると、苺やトマトなどを手入れされている人の苦労がよくわかります。花が咲いている花壇やプランターを見られて、美しさを感じ、心むす気持が育つてくれたら、私たちの励みになります。

## 生活を支える

## 医療の充実を



大野校区 浦田修治

ついに65歳となり健康と少子高齢化が気になります。公立玉名中央病院は、内視鏡を使って脊椎手術ができる医師の確保、血糖値を長時間測定できる血糖モニターの導

入や病気の子供さんを一時的に預かる「ひだまりキッズ」等、内容の充実が図られています。建物は耐震基準を満たして、駐車場も不足しているため、早く移転新築をして、以前から要望のある小児・新生児医療等を整備し、ヘリポート等の緊急避難施設を備えた新しい災害拠点病院となることで、玉名地域の医療の発展や地域住民の健康と安心に、より貢献してほしいと思います。

## 編集後記

9月議会をもって今任期最後の議会となり、議会報編集特別委員の役目も終えます。玉名市は合併から8年がたち大きな節目を迎えますが、議会と行政がさまざまな課題に取り組むとき、議会だよりは議員活動の場となる議会の情報等を広く市民に発信するという大切な役割もあります。市民と議会をつなぐ議会だよりは読者である市民の皆さまが読んでわかりやすく、正確な情報発信を期すため、当委員会は今後も研修を重ね、よりよい紙面づくりに努めてまいります。

議会報編集特別委員会

委員 竹下 幸治

## ☆表紙の題字

「市議会だより」は、



横島小学校 5年  
おかもとりんな  
岡本凜奈さんの作品です。